

報道機関各位

熊本大学

「平成 30 年度熊本大学熊本創生推進機構 公共政策コンペ」

開催について

熊本大学熊本創生推進機構では、来る 11 月 10 日（土）、熊本大学黒髪南地区 工学部百周年記念館において「平成 30 年度熊本大学熊本創生推進機構 公共政策コンペ」を開催いたします。

今年度は、「熊本の元気を、私たちが創る。」をテーマに行政職員・学生による全 8 チームにご参加いただき開催いたします。

つきましては、広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしくお願いたします。

記

【日 時】平成 30 年 11 月 10 日（土）13:00～16:30（受付 12:30～）

【場 所】熊本大学黒髪南地区 工学部百周年記念館（熊本市中央区黒髪 2-39-1）

【対 象】一般市民および学生等（興味があるかたはどなたでも）

【参 加 費】無料

※詳しくは別紙チラシをご覧ください。

【お問い合わせ先】

熊本大学熊本創生推進機構

担当：田中・長尾

TEL：096-342-2044

FAX：096-342-2042

Mail：e-nagao@kumamoto-u.ac.jp

熊本大学熊本創生推進機構

公共政策コンペ

熊本の元気を、 私たちが創る。

入場無料
申込不要

11月10日 土 13:00
16:30

熊本大学工学部百周年記念館

熊本市中央区黒髪2丁目39-1 産交バス等「熊本大学前」下車

主催：熊本大学熊本創生推進機構

後援：熊本県 / 熊本市 / 熊本日日新聞社 / 熊本商工会議所 / 大学コンソーシアム熊本

若い世代の視点からの、熊本のこれからを考え
熊本が元気になるようなユニークな政策提言の数々。
政策提言プレゼンテーションを聴いて、
熊本のこれからを一緒に考えてみませんか？
皆様のお越しをお待ちしております。

お問合せ

熊本大学熊本創生推進機構 地域連携部門
Tel▶ 096-342-2044 Fax▶ 096-342-2042
email▶ seisakucompe@gmail.com

詳細はWEBサイトをご覧ください。
<http://www.cps.kumamoto-u.ac.jp/seisakusozo/compe/>

過去のグランプリ受賞チーム

2017 仮設団地リノベ提案
平成29年度 TPAR ファンタスティック4

熊本地震により県内各所に建設された応急仮設住宅の再活用案についての政策提案。利用されなくなった仮設住宅を宿泊施設や交流施設として再活用することで観光客を呼び込み、地域活性化につなげる。また、託児所や老人ホームとして再活用することや、再活用案の提案を体験型のふるさと納税として返礼品とすることを提案。

2016 One flower for Nishihara
平成28年度 ~花で西原村を復興させよう
Noroshi 西原

熊本地震後の西原村での、花を観光資源とする、現在進行形の政策提言。地震で使えなくなった畑、家屋解体後の更地、耕作放棄地にヒマワリや菜の花を植え、子供から大人まで集える場所を作り、その後は種や花を収穫し、お菓子やオイルに加工し収益とする継続的な活動について提案。

2015 救急車の適正利用の促進
平成27年度 Funky MW

救急車の適正な利用を促進するための政策提案。救急車の適正でない利用が救急出動件数を増大させ、将来的に救急医療の圧迫に繋がる懸念がある。そこで医師・看護師が常駐し、電話での救急相談に24時間体制で対応するような「くまもと街なか保健室」を設置し、救急車の適正利用の促進に結びつけることを提案。